

ぼうさいマップをつくる

自分たちの家のまわりや学校のまわりでちゅういするところ、あんぜんなところをじっさいに歩いてたしかめましょう。しらべたことを地図にまとめて、町のぼうさいマップを作りましょう。

1 町の様子をしらべよう

地いきごとのグループを作り町の様子をしらべに行こう。

- ① 学校のまわりの地図を用意する。
- ② 自分の家や目じるしになる大きなたてものをかく。
- ③ 学校の外に出てしらべる。

◇ひなんじよ

◇さいがいのときにちゅういする場所

海や川の近く、きゅうなしゃめん、ブロックべいの近く など

◇ちゅういするもの

電柱、自動はんばいき、まどガラス など

◇知っておきたいものや場所

交番、しょうぼうしょ、AED、こうしゅう電話、高いたてもの、こうしゅうトイレ など



ひなんじよのかんばん



地いきのボランティアさん



AEDが置いてあるしるし (AEDは心ぞうの正しい動きをとるもどすかい)

2 しらべたことをマップにまとめよう

マップを作ると、あんぜんなひなんの仕方を考えやすいね。



がけ



ぼうさいむせん



川



公しゅう電話



こうばん 交番



じどう 自動はん売き



子ども110番の店



ブロックべい



できあがったぼうさいマップをもとに、気づいたことを話し合ったり、ひなんの仕方を考えたりして、発表しよう。お家の人にも教えてあげよう。